

やまもと

Yamamoto Town Public Relations

January 2020

1

No. 482

★キラリやまもと! みんなでつくる笑顔あふれるまち

復興芝生が世界の晴れ舞台へ

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
サッカー会場「ひとめぼれスタジアム宮城」

●目次 (contents)

- | | | | |
|-----------|---------------------------|-----------|-----------|
| P 2 ~ 4 | 年頭のあいさつ | P 19 | 子育てイベント情報 |
| P 5 ~ 13 | Yamamoto Information | P 20 ~ 21 | 生涯学習コーナー |
| P 14 ~ 15 | 元気やまもと21 | P 22 | まちの話題 |
| P 16 ~ 17 | 令和元年度
やまもとフォトコンテスト入賞作品 | P 23 ~ 29 | くらしの情報 |
| P 18 | やまもと産業広場 | P 30 ~ 31 | 情報局やまもと |

～ 「チーム山元」 心をひとつに ～



創造的な復興から新たなステージへ

山元町長
齋藤 俊夫

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
皆様には、健やかに令和時代の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、町政の推進に格別のご理解とご支援を賜りましたこと心から感謝申し上げます。昨年を顧みますと、農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」のオープンをはじめ、令和時代の幕開けとともに新庁舎で業務を開始するなど、創造的復興のラストスパートにふさわしい、実り多い一年になりました。

特に県内最大規模となる約250万本のヒマワリが咲き誇った「やまもとひまわり祭り」は、見渡す限り黄色一色の景色が圧巻で、町の新たな観光イベントとして定着しております。また、「いちごのふるさと山元町」を象徴する直売所は、地元農水産物の販売だけでなく、観光・物産の情報発信を行うなど、町内で実施されるイベントとの相乗効果をもたらし、町のランドマークとして地域資源の発掘と有効活用の一翼を担っており、町が掲げる「交流人口100万人」の達成も現実味を帯びてきました。

また、産業振興においても、三大特産品のいちご、りんご、ホッキ貝に加えて、ふるさと納税返礼品として高い評価を得ている「シャインマスカット」や2020東京五輪・パラリンピックのサッカー会場「宮城スタジアム」に利用される復興芝生が、全国から注目を集め、新たな特産品に成長しております。

昨年は、過去最強クラスの台風が襲来し、全国的に大規模災害が発生いたしました。本町でも記録的な大雨を観測し、公共土木施設や農水産物が被害を受け、現在、関係機

関と連携を図りながら、一日も早い復旧に向け鋭意取り組んでおります。引き続き、東日本大震災や台風の教訓を活かした災害に強いまちづくりや、迅速で的確な避難行動についても町民の皆様とリスク認識を共有し、徹底していく必要があると考えております。

今年、復興の総仕上げに向けて、大変重要な年になります。残された事業を着実に実施するとともに、今夏には、被災した「旧中浜小学校」を震災遺構として一般公開します。震災の記憶や教訓を伝承する施設として、防災意識を醸成するとともに、津波被害の史実を次世代へ確実に継承してまいります。

また、昨年策定した「第6次山元町総合計画」は、震災からの単なる復旧にとどまらない、「創造的復興」の完遂と継承をするものであり、新たな課題解決に向けて、地域資源の活用や、時代の変化と多様なニーズに対応する持続可能なまちづくりを推進するものであります。

町では、3つの基本理念を柱に「キラリやまもと！みんなでつくる笑顔あふれるまち」を将来像とした各種施策を展開し、子どもたちからお年寄りまで住んで良かったと思える元気で快適、安全・安心なまちづくりを目指してまいります。引き続き「町民主役」と「皆でつくる町政」を基本に、「チーム山元」が更なるONE TEAM(ワンチーム)として進化を遂げられるよう鋭意努めてまいります所存であります。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多き一年となりますよう心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



新生議会・復興の総仕上げに向けて

山元町議会議長
岩佐 哲也

町民の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこと心からお慶び申し上げますとともに、平素から議会に対しご理解と格別なるご支援、ご協力を賜り、心から厚く感謝申し上げます。

東日本大震災発生から町全体を見渡しますと、坂元、山下地区への防災拠点施設や新市街地の整備、JRの復旧、坂元スマートインターチェンジ設置などのインフラ整備に加え、昨年には町のランドマークとなる農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」のオープンをはじめ、行政サービスの拠点となる新庁舎が供用を開始するなど、いよいよ復興の総仕上げ時期を迎え、令和元年にふさわしい山元町としての姿が整いつつある年であったと実感しております。

復興が進む中、これからのまちづくりの指針として、昨年12月に「第6次山元町総合計画」が策定され、新たなコミュニティーの基盤づくりや町の宝である子どもたちに直結する学校の再編、後世へと伝承し、防災教育の拠点とする旧中浜小学校震災遺構整備、交流人口の増加を図りながら、子育てしやすい、高齢者に寄り添った安心・安全で住みよいまちづくりが重要であり、根幹であるとの思いを新たにしているところであります。

さて、国政に目を転じますと、消費税率がこれまでの8%から10%に引き上げられ、幼児教育・保育の無償化がスター

トいたしました。昨年11月には、令和2年度が最終年度とされていた復興・創生期間の5年間延長の方針が示されたところでもあります。このことに甘んじることがないよう議会としても過疎指定からの脱却を念頭に着実な復興創生に向けて注視してまいります。

このような中、当議会では昨年、議員一般選挙において新人女性議員1人が新たに加わり、議会議員定数13人中、女性議員が4人となり、女性ならではの視点が強化されたと受け止めております。復興創生の総仕上げに向けた事業の完遂、施策の充実が更に図られるよう、皆様の負託に応えるべく、心も新たに議会運営に取り組んでまいります。

町民の代表として二元代表制の一翼を担う議会といたしましては、議会基本条例を軸とし、『町民に身近な議会』『町民に開かれた議会』を目指し、積極的に議会報告会などを開催して、議会・町政に対する町民の皆様のご意見・ご要望等を伺い、その思いを執行機関に届けながら、後世に誇れる安心して暮らせるまちづくりの実現に一丸となって努力してまいります。

今年も、町民の皆様方には、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます、年頭の挨拶といたします。

今年の子年



「子年」は、新しい十二支のサイクルがスタートする年です。植物に例えると、成長に向かつて種子が膨らみ始める時期であり、物事や運気のサイクルが始まる年と考えられています。

また、ねずみはたくさんの子を産むことから繁栄の象徴とされ、株式市場にも「子年は繁栄」という格言があるとお聞き、上げ相場になると言われています。



写真は、つばめの杜保育所3歳児クラスのお友達。昨年のクリスマス会で発表した劇「てぶくろ」で、かわいらしいねずみ役を演じました。

初春

本年もよろしく
お願いいたします

山元町議会

- 副議長 高橋 建夫
 - 伊藤 貞悦
 - 橋元 伸一
 - 岩佐 秀一
 - 大和 晴美
 - 渡邊 千恵美
 - 高橋 眞理子
 - 竹内 和彦
 - 遠藤 龍之
 - 岩佐 孝子
 - 阿部 均
 - 菊地 康彦
- (議席順)





「我が町ならではの」の取組を目指して

山元町教育委員会教育長 菊池卓郎

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
昨年も町民の皆様のご理解とご協力、全国の皆様からのご支援やお励ましをいただきながら、教育行政を進めてまいりました。お力添えに心から感謝を申し上げます。

さて、昨年は、平成30年12月に策定した「山元町立小・中学校再編方針」に基づき、山元町立中学校再編準備委員会を設置し、令和3年4月開校となる新中学校の再編準備を進めてまいりました。校名は「山元中学校」に決定、校章や校歌、制服等についても検討を進めているところです。

また、並行して、児童生徒が夢や志を持ち、その実現に向けて自ら学び考え行動する力を育むため、校長会を中心に、町内すべての学校の教育活動を充実させる取組を始めました。今年4月から始まる小学校での新教育課程も視野に入れ、時間がかかるかもしれませんが、学校の垣根を越えて知恵を出し合い、本町の児童生徒がもつよさを生かしながら、諸課題の改善、解決に取り組んでまいります。

施設・設備に関しては、近年問題となっている夏の暑さ対策として、昨年8月、町内各校の普通教室にエアコンを導入し、より学習しやすい環境の整備に努めました。

今年も、保護者、町民の皆様のご理解をいただきながら、ソフト・ハードの両面から、学校教育のより一層の充実を図ってまいります。

生涯学習の分野では、震災遺構となる旧中浜小学校の保存整備工事が完成に近づき、展示物の制作に入るなど開館準備が進んでいるところです。自然災害の脅威を伝え、防災について学べる施設として全国に発信してまいります。

歴史民俗資料館のイメージキャラクター「せんごくくん」については、昨年商標登録を取得し、各種グッズのほか、ライオンスタンプを発表したところ、大変な好評を博しており、町の一層の知名度向上を期待しているところです。

生涯学習事業では、昨年8月、本町で6年ぶりとなる「姉妹・歴史友好都市シニアリーダー研修・交流会」を開催したところ、北海道伊達市、新地町など1市4町から多くの中高生が参加し、本町の歴史や震災について熱心に学ぶとともに、体験活動等を通して大いに親睦を深めました。

また、11月には「第2回町長杯争奪キラリ☆やまもと綱引き大会」が開催されましたが、前回以上の盛り上がりを見せる中、各チーム一丸となって綱を引き合い、世代を超えたつながりや地域の絆がより深まった大会となりました。

今年も、6月に東京オリンピック聖火リレーの本町通過が決定しているほか、町民グラウンドの拡張等も予定していますが、町民の皆様のご理解をいただきながら、少しでも資する取組を進めてまいります。幸多い年になりますことを心からお祈り申し上げます。

民生委員・児童委員を委嘱
あなたの身近な相談相手です



12月1日付けで新しい民生委員・児童委員が決まり、厚生労働大臣ならびに宮城県知事からの委嘱状が委員に伝達されました。
民生委員・児童委員は、高齢者や障害のある方、子育てや介護の悩みを抱える方などの身近な相談相手で、町民の方と行政や専門機関をつなぐ「橋渡し役」を務めます。
また、主任児童委員は、町全体にわたって、妊産婦や児童に特化した支援活動を行います。

- 教育長 菊池卓郎
民生委員・児童委員 1列目 右から 八手庭 茂之、横山 直子(新)、大平 重男、大平 美恵子(新)、小平 富士子(新)、副町長 樋口 保、町長 齋藤 俊夫
2列目 右から 山寺 久美子(新)、山寺 美智子、山寺 久美子(※)、山下 順子、山下 周校(新)、山寺 真理子、山寺 由紀、花釜 真弓(新)、牛橋 真弓(新)、牛橋 ゆかり(新)、主任児童委員 山寺 真理子、花釜 真弓、山寺 由紀、花釜 由紀
3列目 右から 下郷 良一、下郷 紀子、下郷 千賀子(新)、上平 咲子(新)、上平 千賀子(新)、磯中 礼子、笠野 節子(新)、花釜 節子(新)



お世話になりました
退任された民生委員 (敬称略)
長年にわたり委員として尽力され、このたび退任された方には、厚生労働大臣のほか、宮城県民生委員・児童委員協議会と宮城県社会福祉協議会から感謝状が贈呈されました。



歳時記 「鏡餅」
新しい年の幸福や恵みをもたらす「年神様」にお供えするのが、「鏡餅」です。
神様が宿るとされる鏡に見立てた餅であることから、鏡餅になったなどと言われています。
お正月の間、鏡餅には年神様が宿っているとされており、鏡開きの日に鏡餅を割って食べ、生命力を分け与えていただくことで、1年間を健康に過ごせると言われています。



▲木幡彩乃ちゃん(山下区)がかわいい「鏡餅」に大変身!

写真は、昨年子どもセンターで開催した子育てひろばの企画「おひるねアート」で撮影した1枚です。
見ているだけで幸せな気持ちになれる、素敵な作品ができました。



9月25日 恒例の交通安全パレードが行われる。(写真は山下小学校)



9月 「ふるさと寄付金」の返礼品で人気が高いシャインマスカットの収穫が本格的に始まる。



7月~8月 町内各地で夏祭りが開催される。(写真は高瀬区)



4月上旬 町内小中学校で入学式が挙行される。(写真は山下中学校)



3月11日 村井知事が農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」を視察。



1月13日 成人式に101人が出席。タイムカプセルも開封された。

山元町 復興へのあゆみ 2019年

1月

1日 「平成最後の年が明けける。山元町消防出初式。」

2月

3日 「第1回町長杯争奪キラリ☆やまもと町民綱引き大会」を開催。行政区、企業、ジュニアの3部門に22チーム、約310人が参加し、大いに盛り上がる。

9日 町の新しいランドマークとして農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」がグランドオープン。初日から約1万4千人の来場者でにぎわう。

24日 「やまもとフォトコンテスト」を初開催。自然や風景など、町の魅力を写した応募作品54点から入賞作品を選出。

3月

11日 東日本大震災8周年山元町追悼式を挙行。遺族や町関係者など約200人が参列。

22日 長年の課題であった坂元地区の排水対策の一翼を担う谷地排水機場周辺の改修工事が完了。

25日 町、横浜市、横浜ウォーター(株)の三者間で「山元町の上下水道事業支援に関する協定」の締結を更新。

29日 東日本大震災で大きな被害を受けた笠野区に待望の集会所が完成。

4月

1日 復興の収束と新たなステージに即した役場の新行政組織機構がスタート。樋口保副町長を迎え、全国17の自治体などからの派遣職員36人を含めて246人の体制で業務を開始。

1日 巨理地区行政事務組合と岩沼市の2つの消防本部を統合した「あぶくま消防本部」が発足。

1日 町内の児童・生徒を対象に、第二子以降の給食費の実費補助を開始。

25日 山元町立中学校再編準備委員会の初会合を開催。委員37人に委嘱状を交付し、具体的な協議を開始。

28日 農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」が来場者30万人を達成。

5月

1日 新時代「令和」が幕開け。

7日 8年間におよぶ仮庁舎での業務を終えて、新庁舎で業務を開始。

10日 新庁舎開庁式を盛大に挙行。村井知事をはじめ国や県の関係者、ご支援をいただいた各種団体の代表者など約130人が列席。

6月

大雨や土砂災害の際に出される避難情報等に5段階の警戒レベルが追加。

15日 「震災遺構旧中浜小学校」の整備工事に着手。

7月

20日 県内最大規模となる8・3分の農地に、約250万本のヒマワリが咲き誇った「第2回やまもとひまわり祭り」を開催。期間中、約2万人が訪れる。

8月

19日 教育委員会臨時会で新中学校の校名が「山元中学校」に決定。

26日 2学期の始業とともに、町内全ての小中学校でエアコンの稼働を開始。

9月

1日 総合防災訓練を実施。過去5年間で最多の2964人が参加。

2日 保健センターの改修工事が完了し、山元版ネウボラ「子育て世代包括支援センター」として本格的に事業を開始。

15日 山元町敬老会に149人が出席。感謝の気持ちを込めて長寿を祝う。

26日 県道相馬巨理線が福島県境部から約800mの区間で開通。

10月

台風19号と25日の低気圧による大雨により、甚大な被害が発生。12日には大雨特別警報が発表され、累計雨量が約300mmに達する。被害が大きかった角田市と丸森町に物資支援のほか、職員を派遣。

1日 菊池卓郎教育長に任命書を交付。(再任)

1日 消費税率の改正に合わせて、幼児教育・保育の無償化がスタート。

11月

1日 山元町功労者表彰式を挙行政。長年にわたりさまざまな分野で町の発展に寄与された町民6人を表彰。

3日 携帯・スマホ部門を新たに設け、応募総数が103点に増加した「やまもとフォトコンテスト」の表彰式を挙行政。

17日 「第9回山元町ふれあい産業祭」に約3万5千人が来場。にぎわいと活気に満ちた一日になる。

23日 「第2回町長杯争奪キラリ☆やまもと町民綱引き大会」を執行委員会形式で開催。行政区、企業、ジュニアの3部門に19チーム、約300人が参加し、白熱した戦いが繰り広げられる。

8日 「2019コダナリエ」が開幕。約25万球のイルミネーションが会場一面を彩る。

12月

13日 「第6次山元町総合計画」を策定。



11月11日 田中復興大臣が来町し、役場庁舎2階テラスから黙とうを捧げた。



10月16日 台風19号で大きな被害を受けた丸森町で被災証明事務の支援を行う職員。



10月 営農再開2年目の東部地区で今年も実りの秋を迎える。



7月7日 「第3回元気やまもとみんなの健康まつり」を開催。



6月7日 新庁舎で初めて開催された議会定例会。



5月10日 バルーンリリースで新庁舎の開庁を盛大に祝う。

相談窓口
平日(月曜日～金曜日)
9時～17時
※相談を希望する方は、前日までに電話でご予約ください。

問 保健福祉課 福祉班
37-11113

- (1) 移転費用等の補助金
- (2) 住宅建築等にかかる利子相当分補助金
- (3) 建物等実費補助金
- (4) 住宅再建補助金
- (5) 新市街地太陽光発電システム設置補助金

終了する支援制度
町では、被災された方を対象に、平成25年から各種被災住宅再建支援制度の補助申請を受け付けてきましたが、令和2年3月31日をもって申請受け付けを終了します。申請が済みでない方は、早めの手続きをお願いいたします。

なお、支援内容や手続きの詳細は、左記問い合わせ先までご確認ください。

〔重要〕被災住宅再建支援制度が令和2年3月31日で終了します

問 保健福祉課 福祉班
37-11113

災害義援金の国および県配分額の単価

支給対象	国第11次配分	県第10次配分	合計	
人的被害	死者・行方不明者	5,000円	—	5,000円
	災害障害見舞金支給対象者	5,000円	—	5,000円
住家被害	全壊	5,000円	—	5,000円
	大規模半壊	3,000円	—	3,000円
津波浸水区域における住家被害※	全壊	—	1,000円	1,000円
	大規模半壊	—	1,000円	1,000円

※津波浸水区域は、津波による被害を受けた土地として平成23年度の固定資産税が課税免除(地方税法附則第55条の規定に基づく指定区域)された区域としています。

災害義援金の追加配分を行います
令和元年度の国義援金(第11次および県義援金(第10次)の配分基準が、次のとおり決定しました。
配分対象となる被災者の皆さんには、令和2年1月以降順次、町から指定口座に振り込まれますので、口座をご確認ください。

問 総務課 総務班
37-11111

令和元年度各種補正予算などが可決
第4回山元町議会定例会

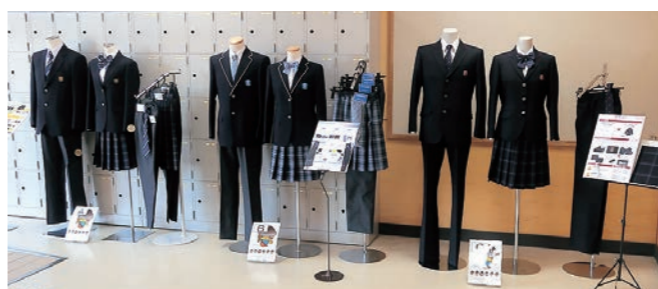
令和元年度第4回山元町議会定例会が、12月6日から12月13日まで8日間の会期で開催されました。

- 今回の定例会では、約3億3千万円を増額し、総額123億8千万円余とする令和元年度一般会計補正予算案を含む各種会計補正予算案のほか「山元町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正」をはじめとする条例議案8件、第6次山元町総合計画の策定、(仮称)新浜諏訪原線道路改良工事請負契約の締結など契約に関する議案3件、指定管理者の指定3件などが原案どおり可決されました。
- また、工事請負契約の変更など専決処分について4件を報告し、台風19号等に伴う災害復旧に関する一般会計補正予算の専決処分について承認されました。
- なお、可決・承認された一般会計補正予算の主な事業などは、次のとおりです。



▲10月25日の大雨で破堤した戸花川

問 総務課 総務班
37-11111



▲新しい制服のデザイン候補



▲興味深そうに制服を見る児童(坂元小)

問 教育総務課 総務班
37-5115

中学校再編準備委員会では、令和3年4月開校予定の山元中学校の新しい制服を制定するため、複数の業者によるプレゼンテーションを経て3つのデザイン候補を選定し、11月から12月にかけて、町内小・中学校の学習参観日に制服の見本を展示しました。

展示では、選定した制服を間近で見てもらいながら、小学3年生以上の児童・生徒と保護者を対象に、新しい中学校の制服にふさわしいデザインについてアンケートを実施しました。

中学校再編準備委員会では、今回のアンケート結果などを参考に制服案を決定して教育委員会に報告。その後、教育委員会が正式に決定します。

新しい制服に膨らむ期待
山元中学校の制服のデザイン候補を展示

山元町消防出初式

新年にあたり、消防団員、婦人防火クラブ員が一堂に会し、安全祈願と士気高揚を目的とした正月恒例の消防出初式を開催します。ぜひご覧ください。

なお、当日は8:00にサイレンを吹鳴しますので、火災と間違わないようご注意ください。

日時 1月5日(日)
10:00～11:00ごろ
会場 山下中学校 体育館



▲地域防災の中核を担う消防団員の皆さん。現在団員を募集しています

問 総務課 危機管理班 37-1111

(公財)マークスホールディングス 育英会から運動用具の寄贈

(公財)マークスホールディングス育英会(米谷 春夫 代表理事)から子ども用運動用具が寄贈されました。

11月26日に防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」で行われた贈呈式では、同財団の運営母体の一つで、本町でスーパーマーケットを展開するフレスコ(株)の菊地 逸夫 代表取締役会長から齋藤町長に目録が贈呈されました。

(公財)マークスホールディングス育英会は、次代を担う子どもたちの心豊かな成長と地域に貢献できる人材の育成を願い、東北各地でさまざまな支援活動を行っています。

今回寄贈された平均台やマットなどの運動用具は、つばめの杜保育所の運動活動や遊びに活用し、子どもたちの健やかな成長を育んでいきます。



▲目録を手にする菊地会長と齋藤町長

問 子育て定住推進課 子育て支援班 36-9835

令和2年度放課後児童クラブ入会申し込みのお知らせ

放課後児童クラブは、主に放課後に、仕事などの理由で保護者が家庭にいない児童を対象として、遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ることを目的とする事業です。

令和2年度の入会申し込みを次のとおり受け付けますので、希望する方は申込期間内に必要書類を提出してください。

対象児童

次年度に町内の小学校に在籍する1年生～6年生の児童で、「主に放課後に、仕事などの理由で保護者が家庭にいないこと」が要件です。保護者には、父、母のほか、65歳未満の同居している親族も含まれます。(65歳以上の同居している親族や病気療養中の方などは除きます)

申込期間 1月6日(月)～1月31日(金)

平日(月曜日～金曜日)

8:30～17:15

受付場所 子育て定住推進課



▲放課後を楽しく過ごす児童たち

- ・申し込みには、入会申込書、児童状況調査票、就労証明書または事業(自営)状況申告書の全ての書類が必要です。また、就労証明書と事業(自営)状況申告書は、同居している大人全員分が必要です。各書類は、子育て定住推進課または町内各児童クラブで配布するほか、町ホームページからも取得可能です。
- ・郵送による申し込みはできません。
- ・申し込み人数の状況により、児童クラブ間で利用の調整をする場合があります。

町内の放課後児童クラブ

児童クラブ名	所在地・電話番号	対象校・学年	定員
山下小学校児童クラブ	山寺字樋前12(山下小学校内) ☎37-6388	山下小児童 1年生～6年生	各40人程度
山下第二小学校児童クラブ	つばめの杜一丁目2(こどもセンター内) ☎36-7261	山一小児童 山二小児童 1年生～6年生	
坂元小学校児童クラブ	坂元字館下159-1(坂元小学校内) ☎38-2505	坂元小児童 1年生～6年生	

開館日・利用時間

・平日(月曜日～金曜日) 放課後～18:30

・夏休みなどの長期休業期間や振替休日 8:00～18:30

※毎週土曜日は、8:00～18:00に、山下第二小学校児童クラブのみを開設しています。

閉館日 原則 日曜日、祝日、お盆(8月13日～16日)、年末年始(12月29日～1月3日)

利用料 児童1人あたり 月額3,000円

☎ 子育て定住推進課 子育て支援班 ☎36-9835



▲模型を見て、当時を懐かしむ来場者



▲箕輪さん(左)の指揮で校歌を歌う参加者

12月1日、防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」で旧中浜小学校の「校歌復刻ワークショップ」が開催され、卒業生や当時の教員、地域の方々など10代～90代の約80人が参加して校歌を録音しました。これは、震災遺構として整備を進めている旧中浜小学校の記憶や記録を後世に保存・継承することを目的に行ったもので、当日は学校行事のことや校舎のことなどの思い出を語り合った後に、校歌を作曲した箕輪響さんの指揮で、参加者全員が世代を超えて歌声を響かせました。閉校式以来久しぶりに校歌を歌ったという根元夏奈さん(小平区)は「友達や先生と一緒に歌うことができうれしかったです」と話しました。録音した校歌は令和2年3月に動画投稿サイト「ユーチューブ」で無料配信するほか、希望者にはCDも無料で配布する予定です。また、11月25日～12月1日に開催した「記憶の街ワークショップin中浜・磯地区」では、両地区の風景を再現した模型を会場に展示。来場者に聞き取りした記憶や思い出を旗に記入して模型に立て、記憶の再生に取り組みました。模型は来年度に完成する震災遺構に展示する予定です。

世代を超えて響かせた校歌を未来へ

生涯学習課 施設計画班 ☎36-8948

自動販売機設置者を公募します

町では、左記①～⑤の各施設の自動販売機設置者を公募します。

設置場所および公募内容

- ①防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」
・清涼飲料水自動販売機2台設置(屋内3階および屋外)
・カップ式飲料水自動販売機1台設置(屋内1階)
 - ②防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」
・清涼飲料水自動販売機1台設置(屋外)
 - ③深山山麓少年の森
・清涼飲料水自動販売機1台設置(屋外)
 - ④体育文化センター
・清涼飲料水自動販売機1台設置(屋外)
 - ⑤中央公民館
・清涼飲料水自動販売機1台設置(屋内)
- 設置期間** 令和2年4月1日～令和3年3月31日
※この期間が満了する日の1カ月前までに町または設置者から特別の意思表示がないときは、この期間はさらに1年間延長するものとし、その後、期間が満了した時も同様としますが、設置した年度を含み最大3カ年度(令和5年3月31日まで)を限度とします。

応募資格

・令和元・2年度山元町一般競争指名競争)入札参加承認を受けている者で、次の要件を満たしていること

・自動販売機の設置業務が可能で、適切な管理運営ができる法人または個人とし、山元町内に店舗(自動販売機設置のみ営業を除く)・本社・営業所を有している卸売業または小売業を営む者

・自動販売機の設置業務において、2年以上継続して管理および運営の実績を有している者

公募実施要領の配付と申込期間 1月15日(水)～1月31日(金) 9時～17時(土・日を除く)

※応募者が複数の場合は、抽選により当選者を決定します。

詳細は、町のホームページまたは各施設(少年の森・体育文化センター)については中央公民館)備え付けの公募実施要領をご確認ください。

☎ 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」 ☎37-5592

☎ 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」 ☎38-0301

※深山山麓少年の森・体育文化センター・中央公民館に関する問い合わせは、全て中央公民館までご連絡ください。

☎37-5116

8月31日～9月1日と11月30日～12月1日の各日、1泊2日の日程で、首都圏在住のカメラ女子が独自の目線で本町取材し、町の魅力を発信するツアー「旅するスクール」を開催しました。

このツアーは、本町における関係人口の拡大と移住・定住人口の増加を目指す取り組みの一つで、アサヒグループホールディングス(株)の寄付金を活用して平成29年度から継続して開催しています。

当日は、NPO法人ハナラボ(東京都)をはじめ、全国を旅するプロカメラマンの栗原大輔さん、編集者やライターとして活躍している白石市在住の谷津智里さんを講師に迎え、参加した女性7人は町内を巡りながら、地域で活躍する企業や個人への取材を行い、ライティングの方法やカメラの技術を学びました。

取材後、参加者からは「町民の方々に温かく迎え入れてもらい、うれしかった。」

「旅するスクール2019@山元町」を開催！

たです。また来たいです！「復興した町の姿を見るのができました。平地に広がる景色が印象的でした。」との感想があり、本町を身近に感じたようでした。

なお、参加者が体験した新たな出会いと発見の成果としてまとめられ、首都圏などで配布される予定です。



▲農業生産法人(株)畑菜の内藤さん(左から2人目)に取材をする参加者

子育て定住推進課
定住推進班
☎36-9835

臨時職員募集のお知らせ

1 募集職種・応募資格など

職種	業務内容	募集人数	任用期間	応募資格等	主な勤務地	賃金	勤務時間	受付・問い合わせ課
保育士	保育業務	7人		保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、保健師、看護師、准看護師のいずれかの資格を有する方(※1)	つばめの杜 保育所	日額8,300円 時給1,070円(※2)	月～土のうち 週5日7時間45分 勤務日数等応相談	子育て 定住推進課 ☎36-9835
児童厚生員	児童館活動の企画・運営、児童の指導育成など	1人	R2.2.1 ～ R2.3.31	(※3)	こどもセンターほか	時給1,010円(※2)	月～土のうち5日間 8:30～17:15のうち4時間(早番・遅番有)	
特別支援教育支援員	児童生徒の日常生活や学習活動のサポート業務	1人		児童生徒の日常生活や学習活動のサポート業務が可能の方	町内 小中学校	時給880円	月～金(週5日) 8:15～16:00 7時間 長期休業中除く	

※1 幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、保健師、看護師、准看護師の資格を有する方は若干名の採用
 ※2 正規職員の通勤手当に相当する額と同額を賃金に上乗せして支給
 ※3 (1)保育士、社会福祉士の資格を有する方 (2)幼稚園、小学校、中学校、高等学校または中等教育学校の教諭となる資格を有する方 (3)高校卒業程度で2年以上児童福祉事業に従事した方 (4)大学および大学院で社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学もしくは体育学を専修する学科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した方 など

2 勤務条件など

- (1)任用期間 上記のとおりです。
- (2)各種保険 勤務条件などにより、社会保険、雇用保険、労災保険に加入となります。
- (3)賃金支払日 月末締め翌月15日支払い(土・日・祝日の場合はその前日)

3 申込方法・受付期間など

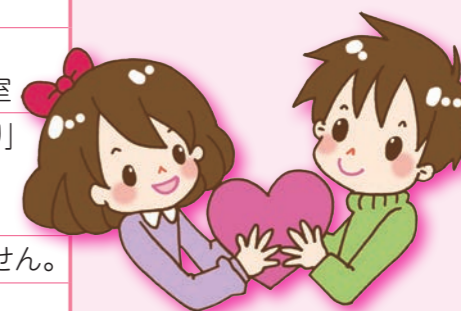
- (1)申込方法 市販の履歴書に顔写真を貼付し、上記「受付・問い合わせ課」に提出してください。
※郵送の場合は受験票送付用として、住所・氏名を記入し、切手を貼付した封筒を同封してください。
- (2)受付期間 1月8日(水)～1月24日(金) 8:30～17:00(土・日除く)
郵送の場合は、1月24日(金)到着分まで有効
- (3)郵送先 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32 山元町役場「受付・問い合わせ課」宛
※封筒の表に「臨時職員採用試験申込」と朱書きください。
- (4)選考方法 書類審査および面接により選考します。
※面接は1月下旬を予定としています。(詳細は申し込み時に説明します)

山元町 de 婚活 し・あ・わ・せ ♥ 婚活応援します！

ジョイフルふれあいパーティー参加者募集！
あま〜い旬のいちごでクロワッサンサンドイッチ作り

結婚を考えている独身男女を対象に、会話を中心に出会いを楽しむ交流会を開催します。町特産のいちごを使って楽しくクッキングをしながら、新しい出会いを見つけてみませんか。

日時	2月16日(日) 10:30～15:30(予定)
場所	防災拠点・山下地域交流センター 「つばめの杜ひだまりホール」3階 会議室5・調理室
内容	①クッキング「お手軽いちごのクロワッサンサンドイッチ作り」 ②異性全員と「1対1トーク」 ③カップリングタイム
対象者	男女とも25～39歳 ※男女ともに居住地は問いません。
定員	男女各15人 ※申込多数の場合は、抽選により決定します。
参加費	3,000円
申し込み	電話または申し込みフォーム(みやぎ青年婚活サポートセンターホームページ内)からお申し込みください。 ホームページ URL seinenkaikan.or.jp/pisa/event.html
申込締切	2月6日(木) ※参加決定者には、みやぎ青年婚活サポートセンターからイベントの詳細について連絡があります。



ご自身の結婚や子どもの結婚のことなどでお悩みの方へ
結婚相談会開催のご案内

ご自身の結婚や子どもの結婚のことなどでお悩みの方を対象に、みやぎ青年婚活サポートセンターの結婚相談員が相談に応じます。

みやぎ青年婚活サポートセンターは、(一財)宮城県青年会館が行っている結婚相談所のため、公共性が高く、安心です。県内各地で男女の出会いを提供するイベントや結婚相談会を開催するなど、独身男女のパートナー探しを応援しています。

日時	1月22日(水) 10:00～12:00、13:00～15:00 ※相談時間は1人約45分
場所	防災拠点・山下地域交流センター 「つばめの杜ひだまりホール」2階 会議室1・4
対象者	町内にお住いの49歳までの独身男女と結婚適齢者のご家族の方
定員	8人(予約制)
相談料	無料
申し込み	下記申し込み先に直接電話でお申し込みください。
申込締切	1月16日(木)



▲「みやぎPISA」は(一財)宮城県青年会館が行う結婚情報サービスセンターです

☎(事業全般に関すること)子育て定住推進課 定住推進班 36-9835
 (申し込み先)みやぎ青年婚活サポートセンター 022-293-4638

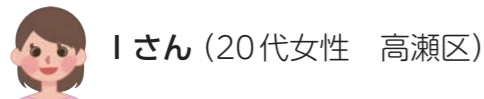
健康ポイント事業参加者インタビュー



町では、平成28年度から、町民の皆さんがウォーキングを気軽に楽しみながら、健康づくりに取り組むことを応援する「健康ポイント事業」を実施しています。歩くことで健康な体を維持することはもちろん、歩数に応じて健康ポイントが付与されて商品券がもらえるなど、お楽しみ特典付きです。

現在、参加しているのは約540人で「体重が減って体の調子が良くなった」「血糖値が下がった」「運動の習慣が身に付いた」など、効果を実感している声も聞かれます。

ぜひ「健康ポイント事業」に参加して、無理なく楽しみながら、健康づくりに励みましょう。



Q1 参加してみようと思ったきっかけを教えてください。

Iさん: 親が参加していて、興味があったからです。

Tさん: 血糖値が高めで気にしていたものの、どうしていいかわからず、また、ウォーキングがよいとは聞いていましたが、実行に移せずにいたときに「健康ポイント事業」に誘われました。

Q2 参加してから何か変化はありましたか？

Tさん: 5,000歩以上ウォーキングした後は、体組成測定時の筋肉量が少し増えていることに気付きました。

Q3 生活習慣に変化はありましたか？

Iさん: イライラすることが減って、食事に気を付けるようになりました。甘い物は控えて、水やお茶を飲むようになりました。野菜は最初に食べて、量も多くとるようにしています。スナック菓子などはほとんど食べません。

Tさん: 夜に歩数計を見て300歩～500歩という日は、その場で足踏みをすることが習慣になりました。

Q4 普段気をつけていることや意識していることを教えてください。

Iさん: エスカレーターやエレベーターを使わずに階段で歩いたり、建物の入り口から離れたところに車を駐車して歩いたりしています。

Tさん: ウォーキングをするときは歩幅を大きくしたり、小さくしたり、また、小走りをするなど、脈拍を上げることを意識しています。

Q5 最後に「健康ポイント事業」への参加を考えている皆さんにPRをお願いします。

Iさん: 歩いて、ポイントを貯めて、プレゼントをもらおう！

Tさん: 「健康ポイント事業」に参加して歩数計を持つことで、意識して身体を動かすことができるようになりました。ぜひ一緒に歩きましょう！

「健康ポイント事業」は、自分の足で歩いて健康を保ち、ご褒美に健康ポイントをもらうことができる事業です。

ぜひ皆さんも参加してみたいかでしょうか。申込方法は、下記のとおりです。

「健康ポイント事業」の申し込み

保健福祉課健康推進班に備え付けている申込書に必要事項を記入の上、直接お申し込みください。電話での申し込みも可能です。また、町ホームページ「令和元年度 歩いておとく!! 健康ポイント事業 新規参加者募集中」のページから申込書などを取得することもできます。なお、参加費は無料です。

90人の力を合せて12本のロングのり巻きが完成!



▲ロングのり巻きが完成!

▶具材を並べて準備完了!

◀おいしそうなサラダ巻きができました

町では、食育を推進する取り組みの一環として、「食」を学ぶ機会を提供することはもちろん、食生活改善推進員と連携・協力して「食」をテーマにした体験活動などのお手伝いも行っています。

12月5日に実施された山下小学校6学年のPTA行事には、食生活改善推進員が全面協力し、総勢90人が参加して「ロングのり巻きづくり」が行われました。

行事当日、調理開始の合図とともに、参加者は特注したのりの上に手際よくごはんを広げ、キュウリや厚焼き卵などの具材を丁寧に並べていきました。全員が具材を並び終わると、掛け声とともに一斉に巻き方を開始。緊張感が漂う中、慎重にのりを巻いていくと、およそ12本の長いのり巻きが完成しました。

みんなで作ったのり巻きの味は格別だったようで、子どもたちはとても満足した表情を見せていました。これからののり巻きと同じように、友達同士の絆が長く続いていきそうです。

今回のような「食」に関する学習機会や体験活動で相談したいことがある場合は、お気軽にご連絡ください。

さあ、減塩生活を始めよう! ~減塩食品試食会開催のご案内~

塩分のとり過ぎは、高血圧の原因となり、動脈硬化や脳卒中など生活習慣病を招くおそれがあります。そのため、日ごろから塩分を控えて、摂取量を制限する「減塩」に取り組み、高血圧の改善や生活習慣病の予防に努めることが大切です。

最近では、お店でも多くの減塩食品を見かけるようになりましたが、それでも実際に購入するかどうか迷った経験がある方も多いのではないのでしょうか。

今回、下記のとおり減塩食品の試食会を開催しますので、ぜひ自分の舌で味を確かめていただき、減塩生活を始めてみませんか。当日は「ヘルスチェックデー」と同時開催のため、血圧や体重、体脂肪率も測定して、健康づくりに役立てましょう。



日時 1月20日(月) 13:30～16:00

場所 保健センター

内容 市販の減塩食品の試食、減塩食品を活用したメニューの試食 など

※参加費は無料で、申し込みは必要ありません。

※数量に限りがあるため、無くなり次第終了します。あらかじめご了承ください。

このコーナーではみなさんの健康や福祉に関する情報を紹介します



【カメラ部門】特選「始動」 撮影場所 第2回ひまわり祭り会場
石田 直哉さん (秋田県美郷町)



【携帯・スマートフォン部門】特選「荒野に笑顔を」
撮影場所 第2回ひまわり祭り会場
横山 なおみさん (山下区)

「令和元年度やまもとフォトコンテスト」の入賞作品が決定し、11月3日に防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」で行った表彰式において、入賞した方々に賞状と賞金のほか、賞品として町特産のシャインマスカットを贈呈しました。

このフォトコンテストは、震災からの復興を遂げた本町の様子を捉えた自然や暮らし、文化、風景などの写真を募集し、町の魅力を発掘することを目的として、昨年度から開催しています。

2回目の開催となった今回は、カメラ部門に加えて、新たに携帯・スマートフォン部門を設けたところ、前回の応募を倍近く上回る103点の応募がありました。入賞作品は、町の観光やPR活動に活用させていただきます。

作品展示スケジュール
1月31日(金)まで
防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」
2月3日(月)～4月30日(木)
防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」



【携帯・スマートフォン部門】準特選「噴水と子供」
撮影場所 つばめの杜中央公園
伊藤 亜子さん (山寺区)



【カメラ部門】準特選「噴水と少年」
撮影場所 つばめの杜中央公園
尾間 昭雄さん (浅生原区)



【カメラ部門】「山元の夏」
撮影場所 第2回ひまわり祭り会場
小松 佳明さん (仙台市)



【カメラ部門】「荘厳な桜」
撮影場所 坂元神社
富樫 覚さん (浅生原区)

【入選作品】



【カメラ部門】「天と地のイルミネーション」
撮影場所 小平農村公園
菅野 寛人さん (牛橋区)



【カメラ部門】「しぶきを上げて」
撮影場所 笠野海岸
日野 俊文さん (七ヶ浜町)



【携帯・スマートフォン部門】「秋の雲の下で」
撮影場所 JR 山下駅近く
佐山 裕司郎さん (花釜区)



【携帯・スマートフォン部門】「いちごがいっぱい！」
撮影場所 町内のいちご農園
引地 哲さん (町区)

生涯学習課 生涯学習班
☎36-8948



【携帯・スマートフォン部門】「実りの秋」
撮影場所 高瀬区
川辺 かのんさん (巨理町)

やまもと産業広場

「2019コダナリエ」が開幕

12月8日、小平農村公園で「2019コダナリエ」オープニングセレモニーが行われました。

寒空の中、町のPR担当係長ホッキーくんも登場し、カウントダウンに合わせて25万球ものイルミネーションが一齐に点灯すると、会場は歓声に包まれました。

また、引き続き「台風19号・豪雨災害チャリティコンサート」も行われ、県内を拠点として活動するアーティストなどによるステージが披露されました。

なお、コダナリエは1月11日(土)まで開催され、ファイナルセレモニーでは、打ち上げ花火とイルミネーションのコラボレーションも予定されています。趣向を凝らした数々のイルミネーションが公園一面を優しく彩る、この季節だけの景色を楽しみに皆さんもぜひお越しください。



▲カウントダウンとともに一齐に点灯!



▲会場は幻想的な雰囲気になります

- 開催期間 1月11日(土)まで
- 開催時間 17:00～21:00
- 開催場所 小平農村公園(小平区)
- 問 コダナリエ実行委員会 ☎070-2020-5701(清橋)

農水産物直売所飲食施設の整備状況

町では、農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」の南側に飲食施設を整備するため、令和元年7月に生産者や消費者、関係団体などで構成する「山元町交流拠点飲食施設建設検討委員会」を組織し、施設の内容や運営の在り方などについて検討を進めています。

現在、検討委員会では、施設の配置や提供する飲食物などを検討しており、今後は令和3年1月の施設オープンに向け、多くの方に利用してもらえる施設を目指し、引き続き検討を重ねていきます。

施設整備に関する情報は、今後も広報やまもとや町ホームページを通じて、皆さんにお知らせしていきます。



▲施設の配置などを検討する委員の皆さん

問 商工観光交流課 観光交流推進班 ☎36-9837

子育てイベント情報

「おもちゃのひろば」
親子で木のぬくもりを感じよう!

おもちゃコンサルタントの転太さんが選ぶ木のおもちゃで、思う存分遊んでみませんか。

日時 1月10日(金)
10時30分～11時30分

場所 こどもセンター
対象者 未就学児と保護者
※参加費無料・申し込み不要



▲親子で木のおもちゃに触れてみませんか。

おもちゃコンサルタント
子どもの成長に合わせて、優良なおもちゃや遊びをバランスよく与えることができるおもちゃのスペシャリストです。

「ちびっこひろば」
「きらり☆」最終回

最終回は「にこまむフィットネス」で、子どもと触れ合いながら適度に体を動かしましょう。

お母さんの体の調子を整え、楽しい運動で子どもも大満足です。

日時 1月23日(木)
10時30分～11時30分
受け付け 10時10分

場所 こどもセンター
講師 スタジオブルーム

対象者 未就学児と保護者
※乳幼児の見守り託児があります。

問 こどもセンター
☎36-7251
FAX 36-8634

持ち物 バスタオル、汗拭きタオル、飲み物
※参加費無料、申し込み不要



▲親子一緒に運動を楽しみましょう!

NPO法人
子育てひろば
夢ふうせんイベント

○リフレッシュヨガ

抱っこやおんぶで凝り固まった身体を気持ちよくほぐして、リラククス&リフレッシュしませんか。初めての方でも安心してご参加ください。

ヨガの後はママ仲間との

情報交換の時間も設けます。
日時 1月15日(水)
10時～11時30分

場所 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」

対象者 乳幼児の保護者(祖父母可)
※乳幼児の見守り託児があります。

持ち物 水分補給をできる物、ヨガマット(お持ちの方のみ)
※動きやすい服装でご参加ください。

申し込み 下記問い合わせ先まで直接電話でお申し込みください。
申込締切 1月14日(火)
※参加費無料



▲無理なく体を動かし、少しずつ日ごろの疲れを癒していきます

○1月生まれお誕生会

毎月第4火曜日は、親子会を開催しています。親子の触れ合い遊び「リトミック」や絵本の読み聞かせなどを行います。

日時 1月28日(火)
10時～10時45分

場所 こどもセンター
対象者 乳幼児とその保護者
※参加費無料、申し込み不要



リズム遊びで親子がもっと仲良しに!

問 NPO法人子育てひろば
夢ふうせん
☎080-4076-3570
(栗和田)

生涯学習コーナー

いつでも どこでも だれでも

令和2年6月22日(月)にオリンピック聖火リレーが通過!



令和2年3月26日(休)に福島県をスタートするオリンピック聖火リレーは、日本各地を巡り、6月20日(出)から22日(月)の3日間、宮城県で行われます。

県内沿岸部を中心に16市町村を聖火が駆け抜け、本町では6月22日(月)にJR山下駅前を聖火が出発。その後、役場を経由して山下小学校までのルートで聖火をつなぎます。

聖火リレー実施箇所
【出発地点】JR山下駅前
 広場→つばめの杜中央公園
 ↓山元町役場→国道6号→
【到着地点】山下小学校

詳細は、広報やまもとなどでお知らせします。
 生涯学習課 生涯学習班

歴史ものづくり体験「勾玉づくり」参加者募集

今年度最後の「勾玉づくり」を開催します。勾玉の実物にも触れることができる機会です。ぜひご参加ください。

日時 1月25日(出) 9時15分～
会場 ふるさと伝承館
参加費 500円(材料費)
定員 15人程度
申し込み 左記問い合わせ先
 先に直接お申し込みください。(電話可)
申込締切 1月22日(水)
 ※参加費は、当日お支払いください。
 生涯学習課 生涯学習班

「やさしい手話講座」参加者募集

初心者の方でも、楽しく手話の基本を学ぶことができます。全5回の講座を開催します。ぜひご参加ください。

日時 各日10時～11時30分
 ①1月16日(木)
 ②1月30日(木)
 ③2月13日(木)
 ④2月27日(木)
 ⑤3月12日(木)
場所 中央公民館 2階 視聴覚室
対象者 手話に関心のある方、手話で話したい方
講師 柴田町の手話サークル
参加費 1000円
募集人数 15人
申し込み 左記問い合わせ先
 先に直接電話でお申し込みください。
申込締切 1月10日(金)
 生涯学習課 生涯学習班

民謡「さんさ時雨」全国大会で優勝!

11月24日、中央公民館で「第36回さんさ時雨全国大会」が開催され、年少、一般、熟年の3つの部門に約140人が参加し、自慢のどを競いました。
 このうち、熟年の部では、八手庭区の作間京子さんが見事優勝し、日本一の歌い手になりました。
 「全国大会は何回出場しても緊張する」という作間さんは今回の優勝を振り返り「よつやく周りの期待に応えることができました。うれしかったです。来年は一般の部に参加して優勝できるように稽古に励みます」とさらなる飛躍を誓いました。



▲念願の優勝を果たした作間さん

埋蔵文化財収蔵庫を建設しています

震災復興関連工事に伴う発掘調査では、膨大な貴重な遺物が数多く出土しています。町では、これら出土品を町の歴史資料として適切に保存・保管していくため、国の交付金を活用し、6月から歴史民俗資料館の隣に埋蔵文化財収蔵庫を建設しています。収蔵庫は令和2年3月に完成予定で、歴史民俗資料館と連携した普段は公開しないバックヤードの見学ツアーも計画しています。詳細は、広報やまもとなどでお知らせします。



▲歴史民俗資料館に隣接して建設中の埋蔵文化財収蔵庫外観イメージ(右手前)

施設概要

場所 浅生原字日向13-5
構造 鉄筋コンクリート造・平屋建て
延床面積 198.79平方メートル
収蔵量 コンテナ 1,200箱
機能 ・一般収蔵室(土器や石器、陶磁器を保管する部屋)
 ・作業室(出土品の修復や保存記録の撮影を行う部屋)
 ・特別収蔵室(金属製品や木製品を保管する部屋)
 ※特別収蔵室は、温度・湿度の管理可能な設備を完備

▶保存される金属製品



生涯学習課 生涯学習班

「第6回山元町の魅力発見」の受賞者が決定!

11月3日、防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」で「第6回山元町の魅力発見」の表彰式を行いました。

この事業は、芸術作品を通じて本町の魅力を見つけ出し、郷土愛を育むことを目的に開催しています。6回目の開催となった今回は、小学生80代まで32点の応募がありました。入賞作品は、防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」など、町内の施設に展示する予定です。

部門別受賞者一覧

小学校1～3年生の部
絵画部門 最優秀賞 菊地 愛花さん(山二小)【つばめの杜東区】
 優秀賞 齋藤 音愛さん(坂元小)【町区】
標語部門 優秀賞 佐藤 陽斗さん(山二小)【つばめの杜東区】
小学校4～6年生の部
絵画部門 最優秀賞 齋藤 仁成さん(坂元小)【中浜区】
 優秀賞 土坂 咲さん(山下小)【山下区】
標語部門 優秀賞 菊地 菜月さん(山二小)【浅生原区】
一般の部 優秀賞 古川 嘉美さん【花釜区】
絵画部門 優秀賞 古川 嘉美さん【花釜区】
 生涯学習課 生涯学習班

宮城県警察音楽隊「避難訓練コンサート」を開催します

「もしもコンサート中に災害が発生したら…」
 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」では、台風19号の影響で開催を見送った、宮城県警察音楽隊による「避難訓練コンサート」を改めて開催します。
 本町では初開催となる観客参加型の避難訓練。この経験を今後の訓練に反映し、防災意識の向上につなげていきたいと考えています。
 コンサートを楽しみながら、避難訓練も行うことができる機会です。ぜひご来場ください。
日時 2月15日(出) 開演13時(開場12時30分)
場所 防災拠点・山下地域交流センター
定員 200人
入場は無料ですが、入場整理券が必要です。
配布開始 2月3日(月)～
配布場所 ※定員に達した時点で終了します。
 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」、防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」、中央公民館



▲詳細はチラシやポスターをご覧ください

生涯学習課 生涯学習班



おしらせ

マイナンバーカードに関する延長窓口を開設します

毎月第1木曜日にマイナンバーカードの窓口を開設します。2月の開設日は、次のとおりです。

日時 2月6日(木)
17時15分～19時

場所 山下地区の方は**町民生活課**・坂元地区の方は**坂元支所**

対象者

- ①マイナンバーカードを申請し、交付通知書(封書)が届いた方
- ②マイナンバーカード未申請の方
- ③すでにマイナンバーカードをお持ちの方で、電子



証明の有効期限の延長手続きが必要な方(有効期限前に通知が届きます)

内容

- ①の方には、マイナンバーカードを交付します。
- ②の方には、申請書の交付および記入のご案内を行います。
- ③電子証明の有効期限の延長手続きを行います。

持ち物

- ①、②の方
- 交付通知書(①の方のみ)、個人番号通知カード、本人確認書類(※)、住民基本台帳カード(お持ちの方のみ)
- ※運転免許証などの写真付きのものは1点、写真付きの身分証明書を持っていない方は健康保険証など、氏名、生年月日、住所が確認できる書類を2点以上ご持参ください。
- ③の方

右記のほか、マイナンバーカードと事前に郵送される更新案内の通知をご持参ください。

問 町民生活課 窓口班
☎ 37-11112
坂元支所
☎ 38-0301

シルバー人材センター入会説明会

シルバー人材センターでは会員を幅広く募るため、毎月第2・第3火曜日に入会説明会を開催しています。

日時 1月7日(火)、14日(火) 10時～

場所 シルバー人材センター 会議室

※説明会は、1時間程度を予定しています。説明会に参加できない方は、ご希望に応じて入会説明を行いますので、お気軽にご連絡ください。

入会条件

- ・本町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方
- ・シルバー人材センターの趣旨を理解し賛同する方

問 (一社)山元町シルバー人材センター
山元町浅生原字日向13-1
☎ 36-9211



▲作業を終えて笑顔の皆さん

「ピカピカ」なまちづくり

～活動報告編～

12月1日、久保間区の方々を中心としたボランティアの17人が、同地区内にある小斎味の水くみ場付近で清掃活動を行いました。

急斜面でのごみの回収作業や崖下で回収したごみの引き上げ作業は困難を極めました。作業終了後にはごみがすっかり無くなり、きれいな状態になりました。

不法投棄は「犯罪」です。不法投棄を「しない・させない・許さない」を合言葉に、今年もごみのないきれいな町をつくりましょう。

今年も適切なごみの出し方を

近年、全国的にごみ処理の問題が深刻になっていまして、ごみの不法投棄や最終処分場が不足しているなど、ごみ問題は他人事ではありません。

一人ひとりがきちんと分別を行い、燃えるごみの排出量を少なくすることで「資源の有効利用」「施設の長持ち」「ごみ処理費用の削減」と、一石二鳥でなく、一石三鳥です。

新年を迎え、もう一度ごみのごとについて考えてみませんか。

皆さん、今年の目標にぜひ「きちんと分別」を加えていただき、一石三鳥を目指しましょう。

問 町民生活課 生活班
☎ 37-11112

町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

心に響く鍵盤の音色と美しい歌声

日本フィルハーモニー交響楽団「被災地に音楽を」 in 山元町

11月25日、防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」を会場に、日本フィルハーモニー交響楽団による『被災地に音楽を』 in 山元町が開催されました。同楽団は、東日本大震災以降、被災各地で継続して演奏活動を行っており、本町では3回目の開催になりました。

友人と訪れた齋藤 廣子さん(町区)は「チェンバロが奏でる繊細な音色と素晴らしい歌声に感動しました」と語りました。



▲観客を魅了した美しい音色と歌声

コンサート当日、チェンバロ(※)奏者の永野 光太郎さんとヴァイオリン奏者松本 克巳さんの演奏に、本町出身のソプラノ歌手千石 史子さんが加わり「アヴェマリア」や山田 耕筰が作曲した「この道」など8曲を披露。コンサートを訪れた約170人の観客を魅了しました。

※16世紀～18世紀に広く用いられた、ピアノの起源と言われる貴重な鍵盤楽器です。

練習の成果が結実したパフォーマンス

第19回全日本チアダンス選手権大会で準優勝

11月30日、「武蔵野の森総合スポーツプラザ」(東京都)で開催された「第19回全日本チアダンス選手権大会 Hip Hop 中学生部門」に、本町などの小・中学生12人が参加するダンスチーム「BooGie Box」が出演し、見事準優勝の結果を収めました。

「に頑張ります」と力強く話してくれました。



おそろいの衣装でポーズを決める3人。左から小野さん、佐藤さん、横山さん。

本町から大会に出場したのは、山下中学校1年の佐藤 祥介さん(浅生原区)、同じく1年の横山 菜々美さん(山下区)、山下小学校5年の小野 燦さん(山寺区)の3人。他のメンバーとの息もぴったりで、力強く、華麗な踊りを披露しました。

大会を終えて横山さんは「昨年の3位を上回る結果を残せてうれしいです。来年は優勝できるよう」

いざというときに備えて

第19回危機管理研修会

12月1日、防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」を会場に、防衛・防災・減災意識を高めることを目的とした「第19回危機管理研修会」((公社)県隊友会山元支部・町自衛隊家族会・町自衛隊協力会主催)が開催され、約250人が参加しました。

また、研修会では「巨理町分区芸能赤十字奉仕団」が歌や踊りで会場を盛り上げ、最後は炊き出し訓練も行われました。



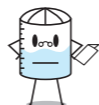
▲自衛隊家族会などによる「自衛隊風」カレーが振る舞われました

当日、参加者の皆さんは、自衛隊船岡駐屯地隊員による台風19号の丸森町、角田市などにおける災害派遣活動に関する講話のほか、来場者参加型の防災教室において、災害時に役立つ知識などをクイズ形式で学びました。



上下水道事業所からのお知らせ

上下水道事業所 ☎ 29-4951 水道お客さまセンター ☎ 37-1120

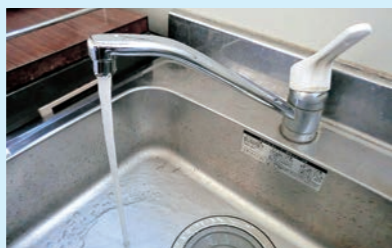


冬場は『水抜き』をこまめに行い、水道管を凍結から守りましょう

・水抜きの手順 (ハンドル式水抜栓)



①水抜栓が**完全に止まるまで**時計回りに回します。



②宅内全ての蛇口を開けます。



③水が出なくなったことを確認して、蛇口を閉めます。

・水抜き解除手順

全ての蛇口が閉まっていることを確認し、水抜栓が**完全に止まるまで**反時計回りに回します。

・宅内蛇口の凍結解除手順



①蛇口を開けます。



②蛇口根元にタオルや雑巾などを巻き付けます。



③巻き付けた部分に**ぬるま湯**をかけます。

凍結などが解消できない場合は、お客さまから直接、町指定店(山元町指定給水装置工事事業者)に修理を依頼してください。町指定店が分からない場合は、水道お客さまセンターまでお問い合わせください。

連載 第149回 高齢者の消費者被害をみんなで防ぎましょう!

毎年、高齢者を狙った「訪問販売」や「電話勧誘」によるトラブル・被害が発生しています。町内でも悪質な勧誘を行っている業者がいるとの情報があります。

悪質業者は、高齢者の3つの大きな不安「健康」「お金」「孤独」につけ込み、大切な財産を狙ってきます。トラブルや被害を防ぐには、家族やホームヘルパーなど周囲の方の協力が不可欠です。

～高齢者をトラブルや被害から守るために～

- ◆日ごろから高齢者の様子(変化や不審な点)を見守りましょう。
- ◆少しでも変化に気づいたら声をかけ、経緯などを確認しましょう。
- ◆決めつけるような言葉や責める言い方は避け、高齢者の意見を尊重して話すように心掛けましょう。

また、消費生活相談は、本人以外のご家族や周囲の方からの相談にも応じています。トラブルや被害に遭っている方がいたら、下記までご相談ください。

役場消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎ 37-1112



「認知症カフェ」よりどころサロン

よりどころサロンは、認知症の方とその家族、地域の方が気軽に集い、交流できる場所です。創作活動なども企画しています。認知症について理解を深めてみませんか。

日時 1月27日(月)

10時～12時

場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」2階 会議室3

内容 認知症ミニ講話、ミニ体操、脳トレ(工作など)、歌、茶話会、個別相談

参加料 無料
申し込み 不要

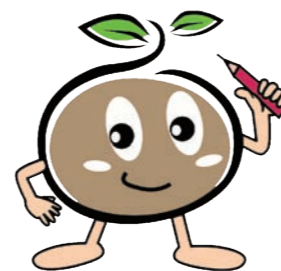


▲11月に実施した塗り絵

☎ 37-3901
☎ 37-3901

2020年 農林業センサス

農林水産省では、2月1日現在で「2020年農林業センサス」を実施します。農林業センサスは、農業の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村はもちろん各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るための調査です。全国の農家や林業をはじめ、全ての農林業関係者を対象に行われる「農林業の国勢調査」です。



▲農林業センサスのマスコットキャラクター「つっちー」

☎ 37-1118
☎ 37-1118

募集 坂元駅前月極め駐車場追加募集

町では、次のとおり、坂元駅前月極め駐車場の追加募集を行います。

募集台数 6台

※二輪車は除く

駐車料金

・町内在住者 月3000円

・町外在住者 月4000円

申込方法

左記の問い合わせ先または坂元支所備え付けの申請書に必要事項を記入の上、提出書類を添えて、左記または坂元支所に提出してください。

申込者多数の場合は、抽選により決定します。

提出書類

・駐車を予定している自動車の車検証の写し

・使用者の身分証明書(写真付き)の写し(運転免許証など)

申込期限 1月20日(月)

抽選予定日 1月22日(水)

☎ 37-5111
☎ 37-5111

令和2・3年度 国有林モニター募集

東北森林管理局は、国有林野の管理経営に皆さんの声を役立てていくためのモニターを募集しています。任期 令和2年4月1日から2年間

内容 アンケートの回答、現地見学会・国有林モニター会議の出席 など

募集人員 48人程度

※各地域内の人数および年齢・男女比などの均衡を図るため、最終的な募集人員と前後する場合があります。

締め切り 1月31日(金)

応募資格や応募方法などは、左記までお問い合わせください。

http://www.rinya.naft.go.jp/tohoku/を「ご覧ください」。



☎ 018-836-2228
☎ 018-836-2228
FAX 018-836-2031

やま 2ち山

こちら山元町駐在所



駐在さん通信

110番通報の適切な利用をお願いします

110番は、直ちに警察官を現場に急行させ、被害者や負傷者の救出、犯人の検挙など、事件・事故の処理を行うための「緊急通報用電話」です。

しかし、約3分の1が緊急性のない相談や照会などで、警察官の対応が遅れる恐れもありますので、適正な利用をお願いします。

110番通報のポイント

①いつ(時間)

②どこで(住所や目標となる建物など)

③誰か

④何があったか(泥棒や交通事故など)

⑤どういった状況か

電話では担当者が質問しますので、落ち着いて答え

てください。

☎ 37-0024

☎ 37-0024

☎ 37-0024

☎ 37-0024

☎ 37-0024

☎ 37-0024

☎ 37-0024

☎ 37-0024

☎ 37-0024

☎ 37-0024

☎ 37-0024

令和2年度 固定資産税償却資産の申告のお知らせ

固定資産税の償却資産とは、会社や個人で工場・商店・農業などの事業をしている方が使っている、次の要件を満たすものが該当します。該当する資産をお持ちの方は、毎年1月1日現在の所有状況を1月31日までに申告しなければなりません。

償却資産の要件

- 1 土地および家屋以外の事業用に使うことができる資産であること
- 2 その減価償却額または減価償却費が法人税法または所得税法の規定による所得の計算上、損金または必要な経費に算入されるもののうち、その取得価格が小額である資産(※)以外のもの(法人税または所得税がかからない方が所有するものを含む)
- 3 鉱業権、漁業権、特許権その他の無形減価償却資産でないこと
- 4 自動車税や軽自動車税の対象となる自動車や軽自動車などでないこと

※耐用年数1年未満またはその取得金額が10万円未満の減価償却資産で、法人税法などの規定により一時に損金に算入するもの。また、20万円未満の減価償却資産で、法人税法などの規定により事業年度ごとに一括して3年間で償却を行うことを選択したもの

【申告期限】1月31日(金)

【申告の場所】税務課

○社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の導入に伴い、申告書に個人番号または法人番号の記載が必要です。個人の方は、申告書提出の際に番号確認および本人確認で、マイナンバーカードなどと併せて本人確認書類(運転免許など)の提示をお願いします。

東日本大震災に係る代替償却資産特例

東日本大震災により滅失または損壊した償却資産(被災償却資産)の所有者の方が、令和3年3月31日までの間に、当該被災償却資産に代わるものと認められる償却資産を取得または当該被災償却資産を改良した場合、当該取得または改良された部分にあたる償却資産について、取得または改良の翌年から4年度分に限り、課税標準額を2分の1に軽減します。(地方税法附則第56条第12項) この特例の適用を受ける場合は、通常の「固定資産税償却資産の申告」とは別に申告が必要です。詳細は、町ホームページをご確認いただくか、下記までお問い合わせください。

☎ 税務課 課税班 ☎ 37-1114

「医療費のお知らせ」を医療費控除にご利用ください

国民健康保険に加入されている皆さんは、町で発行している「医療費のお知らせ」を所得申告の医療費控除に利用できます。

- 10月～12月の診療分については2月下旬の発送を予定しています。発送前に確定申告を行う方は、医療機関などが発行する領収証で申告してください。
- 「医療費のお知らせ」に記載されていないものがある場合は、医療機関などが発行した領収証に基づいて、医療費控除の明細書を作成して申告してください。
- 申告の際は、医療費と一緒に「医療費のお知らせ」に反映されない療養費や高額療養費などが支給された分も併せて申告してください。

☎ 保健福祉課 保険給付班 ☎ 37-1113



令和元年分所得申告相談

令和元年分(平成31年1月1日～令和元年12月31日)の所得申告が始まります。町では、下記の日程で申告相談を行いますので、お気軽にご相談ください。

【受付時間】9:00～11:30(指定行政区のみ) / 13:00～15:30(行政区指定なし)

- 午前の時間帯は、指定行政区の方の相談のみです。
- 指定日に都合の悪い方は、午後の時間帯にご来場ください。
- 令和2年1月1日現在、住民登録のある市区町村で申告してください。

2月の日程

日	曜日	指定行政区(午前)	会場
13	木	給与・年金収入のみの方(※)	防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」防災研修室(2階)
14	金	上平・中浜・磯	
17	月	久保間・中山	
18	火	町	
19	水	下郷	
20	木	真庭	役場 大会議室(1階)
25	火	給与・年金収入のみの方(※)	
26	水	横山	
27	木	小平・合戦原・療養所・桜塚	
28	金	山寺	

3月の日程

日	曜日	指定行政区(午前)	会場
2	月	浅生原	役場 大会議室(1階)
3	火	山下	
4	水	花釜	
5	木	高瀬	
6	金	大平	
9	月	八手庭・鷺足	
10	火	笠野・牛橋	
11	水	つばめの杜東	
12	木	つばめの杜西	
13	金	全地区	
16	月		

(※)年の途中で退職などにより年末調整が済んでいない方や年末調整済みの方、年金収入のみの方で医療費控除などの控除の追加によって還付申告書を提出する方などが対象です。営業や農業などの収入がある方は行政区指定日にご来場ください。

【申告書へのマイナンバー(個人番号)記載】

平成28年分以降の申告書からマイナンバー(個人番号)の記載が必要です。申告相談の際はマイナンバーカードまたは通知カードと本人確認書類(運転免許証など)をお持ちください。また、配偶者控除や扶養控除などを申告する場合は、被扶養者などのマイナンバー(個人番号)の記載が必要です。被扶養者などのマイナンバーカードまたは通知カードをお持ちいただくか、マイナンバー(個人番号)を控えていただくようお願いいたします。

【町の申告会場で受け付けできない申告相談】

不動産の譲渡(公共事業によるものを除く)や株・先物取引による譲渡所得があった方、初めて住宅借入金等特別控除を申告する方、初めて雑損控除を申告する方または損失額の再計算が必要な方、青色申告の方、贈与税の申告の方、消費税の申告の方などは、直接税務署主催の申告書作成会場で申告してください。また、初めて住宅借入金等特別控除を申告する方については、税務署主催の申告相談会が開催されますので、ご利用ください。税務署主催の申告相談会などについては28ページをご確認ください。

【税務署から申告書の送付】

例年税務署から申告書が送付されていた方で、昨年役場の申告会場で申告された方は、申告書の送付に代わり「確定申告のお知らせ」のはがきが送付されます。申告書が必要な方は税務署にご連絡ください。

【公共事業による土地などの不動産を譲渡された方へ】

町や県などの公共事業により不動産を譲渡された方は「譲渡所得」の申告が必要です。公共事業による譲渡の場合は、譲渡所得の特例(特別控除)を受けることができますが、譲渡先から発行される証明書類一式(収用証明書、買取証明書など)が必要です。申告の際にご準備ください。※公共事業以外の個人間での売買があった場合は、税務署主催の申告書作成会場で譲渡所得の申告が必要です。

【農業所得の申告を予定されている方へ】

農作物の販売を行わず、家事消費のみの方は事業を営んでいることにならないことから、農業所得の申告はできませんので、ご注意ください。

【その他】

※税務課窓口での申告相談はできませんので、申告相談会場のご利用をお願いします。※3月16日が申告書提出期限となることから、3月13日(金)、16日(月)の全地区対象申告相談は混雑が予想されます。早めの申告相談をお願いします。※今年から日曜申告相談を実施しません。自宅のパソコンやスマートフォンから申告ができるe-Taxが便利です。詳しくは28ページの「仙台南税務署からのお知らせ」をご覧ください。

☎ 税務課 課税班 ☎ 37-1114

食品など放射能測定結果

町民の方が自家用として栽培、採取、飼育、捕獲した農畜水産物などで、持ち込みにより簡易測定を依頼された食品に係る測定結果の一部をお知らせします。

○放射性セシウムの簡易測定結果
(単位:ベクレル/キログラム)

食品名	産地	測定値	測定日
イノシシ	大平	7.84	11月26日

※測定値とは、セシウム134とセシウム137の合計値となり、検出下限値未満の場合は「検出せず」と表示されます。(検出下限値は食品の種類や量によって変動します)

※検出下限値とは、当該測定で検出できる最少の値です。

※本検査は簡易測定機器を使用した自家消費用のためのもので、販売等を目的とした検査はできません。

【参考】放射性セシウムの基準値
(単位:ベクレル/キログラム)

食品群	飲料水	牛乳	乳児用食品	一般食品
基準値	10	50	50	100

※基準値とは、セシウム134とセシウム137の合計値です。

☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

年金情報

20歳になったら国民年金

国内に居住している20歳以上60歳未満の方は、国民年金に加入し、保険料を納める必要があります。20歳になった方には、日本年金機構から、誕生日からおおむね2週間以内に、国民年金に加入したことをお知らせします。なお、厚生年金または共済年金に加入している方は除きます。

国民年金(基礎年金)3つのメリット

- 1 老後を支えます (老齢基礎年金)
- 2 病気やけがで障害の状態になったときに支えます (障害基礎年金)
- 3 加入者が亡くなったときに、子のいる配偶者と子を支えます (遺族基礎年金)

国民年金制度の詳細については、下記までお問い合わせください。

☎ 町民生活課 ☎ 37-1112 / 坂元支所 ☎ 38-0301
仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5114

「ながら運転」厳罰化へ

12月1日から改正道路交通法が施行され、自動車運転中の携帯電話などの使用、いわゆる「ながら運転」の罰則などが強化されました。

普通車で走行中、携帯電話などを手に持って通話したり、画像を注視する違反の場合、点数が1点から3点へ、反則金が6,000円から18,000円へそれぞれ引き上がりました。使用状態で交通事故を起こしてしまうと、免許停止などのさらに重い罰則が適用されることとなります。

ながら運転の事故は、直線道路で多く発生しており、運転者の意識によって防ぐことができた事例も多くあります。どうしても操作が必要な場合は、安全な場所に停車して操作しましょう。

また、冬季は路面の凍結や降雪による視界の悪化など、普段の運転をより一層注意しなければならない季節です。1割のスピードダウン、2倍の車間距離、3分早めの出発を心がけ、事故に遭わない、起こさないことを意識しましょう。

☎ 総務課 危機管理班 ☎ 37-1111

宮城県最低賃金改正のお知らせ

県内の事業場で働く全ての労働者(臨時、パート、アルバイトなどを含む)に適用される宮城県最低賃金が、下記のとおり改正されました。また、下記①から③の業種に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されます。

地域別最低賃金 (効力発生日:令和元年10月1日)	時間額
宮城県最低賃金	824円

特定(産業別)最低賃金 (効力発生日:令和元年12月15日)	時間額
①鉄鋼業	923円
②電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	862円
③自動車小売業	890円

※精皆勤手当、通勤手当、家族手当、時間外・休日・深夜手当、賞与などは含まれません。

☎ 宮城労働局賃金室 ☎ 022-299-8841

忘れずに期限まで納付しましょう!

今月は、町県民税(第4期)、国民健康保険税(第7期)の納期限です。忘れずに、1月31日(金)までに納付をしましょう。今年度も残り3カ月となりました。納め忘れないようにしましょう。

仙台南税務署からのお知らせ(確定申告関係)

災害により被害を受けた場合の税務手続

災害により被害を受けた場合には、申告や納税期限の延長など税制上の措置(手続)があります。詳しくは下記までお問い合わせください。

新規住宅取得者などに係る相談会

令和元年(平成31年)中に新規で住宅を取得した方などを対象に、下記の日程で住宅ローン減税に関する相談会を開催します。

期 間	2月12日(水)~2月14日(金) 9:00~16:00
会 場	アズテックミュージアム仙台南産業展示館(仙台市太白区中田町字杉ノ下18)
必要書類	○家屋・土地の価格が分かる契約書など(写) ○家屋・土地の登記事項証明書(原本) ○住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書 ○補助金(すまい給付金など)の金額が確認できる書類(写) ○確定申告に必要な書類(源泉徴収票など)

※認定長期優良住宅に該当する方や住宅資金の贈与がある方、不明な点がある方は、事前に下記までお問い合わせください。

令和元年分所得税・復興特別所得税などの確定申告

申告書作成会場を下記のとおり開設します。

期 間	2月17日(月)~3月16日(月) 9:00~16:00 ※土・日・祝日を除く。ただし、2月24日(月)および3月1日(日)は開設します。
会 場	アズテックミュージアム仙台南産業展示館(仙台市太白区中田町字杉ノ下18)

- 仙台南税務署では申告書作成を行っていませんので、期間中に作成会場をご利用ください。
- 会場は大変混雑し、申告書の作成には長い時間を要します。混雑状況によって、早めに相談受け付けを終了する場合がありますので、15:00前の来場をご協力ください。
なお、駐車可能台数に限りがありますので、公共交通機関などをご利用ください。
- 申告書などの作成は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」が便利です。パソコン・スマートフォンからぜひご利用ください。
- 確定申告書を提出する際は「マイナンバーの記載」「本人確認書類(マイナンバーカードまたは通知カードおよび運転免許証など)の提示または写しの添付」が必要です。

安全・便利な振替納税をご利用ください

申告所得税や復興特別所得税、消費税、地方消費税は、電子納税・コンビニ納付(QRコード)などのほか、金融機関の預貯金口座から引き落としで納付ができる振替納税を利用できます。

振替納税を利用される方は「預貯金口座振替依頼書兼納付書送付依頼書」(国税庁ホームページに掲載)に必要な事項を記入・押印の上、税務署または金融機関に提出してください。

☎ 仙台南税務署 〒982-8551 仙台市太白区柳生2丁目28-2
☎ 022-306-8001(自動音声で案内します)

※申告に関する一般的な相談は「電話相談センター」(音声案内「0」)にお問い合わせください。

休日急患当番医
診療時間 9:00 ~ 17:00

- 1/1 (水・祝) ◆熊谷内科医院 ☎34-5140 (巨理町)
◆みどり台ファミリー歯科 ☎022-399-8148 (名取市)
◆あいタウン歯科クリニック ☎23-6480 (岩沼市)
- 1/2 (木) ◆さくら整形外科クリニック ☎23-0366 (巨理町)
◆高藤歯科医院 ☎22-2666 (岩沼市)
- 1/3 (金) ◆高橋内科乳腺外科 ☎33-1121 (巨理町)
◆美田園歯科 ☎022-343-8721 (名取市)
◆さくち歯科 ☎34-0644 (巨理町)
- 1/5 (日) ◆三浦クリニック ☎33-1811 (巨理町)
◆たかとく歯科医院 ☎022-384-8841 (名取市)
- 1/12 (日) ◆三上医院 ☎34-3711 (巨理町)
◆清水歯科医院 ☎022-384-6338 (名取市)
◆菊地歯科医院 ☎33-8960 (山元町)
- 1/13 (月・祝) ◆みやぎ南部整形外科クリニック ☎36-7577 (巨理町)
◆島田歯科医院 ☎022-383-0763 (名取市)
- 1/19 (日) ◆やべ内科クリニック ☎34-3003 (巨理町)
◆黒田歯科クリニック ☎022-383-3888 (名取市)
◆小島歯科医院 ☎22-6480 (岩沼市)
- 1/26 (日) ◆山形外科医院 ☎34-3171 (巨理町)
◆遠藤歯科医院 ☎24-2598 (岩沼市)
- 2/2 (日) ◆やまだクリニック ☎23-1107 (巨理町)
◆歯科クリニック守 ☎022-382-8677 (名取市)
◆済生堂歯科クリニック ☎32-0405 (巨理町)
- 2/9 (日) ◆巨理整形外科 ☎34-5303 (巨理町)
◆竹の里歯科・矯正歯科クリニック ☎23-4120 (岩沼市)
- 2/11 (火・祝) ◆浅生原クリニック ☎23-0345 (山元町)
◆なとり駅前歯科クリニック ☎022-382-3343 (名取市)
◆いわぬま駅前歯科医院 ☎36-8020 (岩沼市)

注) 疾患や年齢などによっては対応できない場合もありますのでご了承願います。また、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認の上、受診してください。

● **平日夜間初期救急外来** ●
(自家用車・タクシーなどで来られる方対象)
受付専用電話に連絡し、症状その他の状況を伝え、受診可能かどうか問い合わせの上、受診してください。
診療場所 総合南東北病院 1階(夜間のみ開設) 岩沼市里の杜1-2-5
受診方法 受付専用番号に問い合わせの上、受診してください。
受付時間 平日(祝日・年末年始除く) 19:00 ~ 21:30
受付専用電話 070-6635-9454

やまもと健康だより

実施場所 保健センター 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月日	対象者	受付時間
母子手帳交付	随時交付	本町に住所がある妊婦	9:00 ~ 17:00
母子関係			
1歳1~2カ月児健診	1月15日(水)	平成30年11月~12月生まれ	12:30 ~ 13:00
幼児歯科健診	1月16日(木)	平成29年7月~9月生まれ	12:30 ~ 13:00
3~4カ月健診	2月5日(水)	令和元年9月5日~11月5日生まれ	12:30 ~ 13:00

休日当番薬局

- 1/1 (水・祝) ◆さざんか薬局 ☎32-1221 (巨理町)
- 1/2 (木) ◆杜の都調剤薬局 ☎25-6358 (岩沼市)
- 1/3 (金) ◆もみのき薬局 ☎34-2140 (巨理町)
- 1/5 (日) ◆わたり調剤薬局 ☎32-1530 (巨理町)
- 1/12 (日) ◆さくら薬局 ☎22-2383 (岩沼市)
- 1/13 (月・祝) ◆森薬局 ☎38-0334 (山元町)
- 1/19 (日) ◆フレンド薬局吉田 ☎34-5515 (巨理町)
- 1/26 (日) ◆宮城調剤薬局巨理店 ☎34-7092 (巨理町)
- 2/2 (日) ◆クラウド調剤薬局巨理店 ☎34-6627 (巨理町)
- 2/9 (日) ◆クオール薬局岩沼東店 ☎25-6555 (岩沼市)
- 2/11 (火・祝) ◆つばめ薬局 ☎35-6030 (山元町)

水道休日当番

- 1/1 (水・祝) ◆(株)松村工業所 ☎38-0558
◆(株)ヤマムラ ☎38-0150
- 1/2 (木) ◆(有)阿部ホームサービス ☎37-3469
◆(有)伊藤設備工業所 ☎37-2108
- 1/3 (金) ◆(金)木村工事(株) ☎37-2853
◆(株)クリワダ ☎37-0013
- 1/4 (土) ◆(有)佐藤設備 ☎37-4165
◆(有)針生設備工業 ☎37-2452
- 1/5 (日) ◆(有)阿部ホームサービス ☎37-3469
- 1/12 (日) ◆(有)伊藤設備工業所 ☎37-2108
- 1/13 (月・祝) ◆(有)伊藤設備工業所 ☎37-2108
- 1/19 (日) ◆木村工事(株) ☎37-2853
- 1/26 (日) ◆(株)クリワダ ☎37-0013
- 2/2 (日) ◆(有)佐藤設備 ☎37-4165
- 2/9 (日) ◆(有)針生設備工業 ☎37-2452

人口の動き

11月末現在【前月比】

世帯	4,794戸	(10戸)
男	6,050人	(37人) (2人)
女	6,174人	(29人) (△ 2人)
合計	12,224人	(66人) (0人)

出生 4人 転入 33人
死亡 13人 転出 24人
婚姻 5件
※上記()内は、うち外国人住民の値。

献血

2/13 (木) ◆10:00 ~ 12:00
13:00 ~ 14:30
山元町役場
皆さんのご協力を
お願いします

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

情報局やまもと
Information
1月14日から2月15日まで

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

今月の相談

- ◆ **人権相談** 1月16日(木) 人権侵害、夫婦、親子間のトラブルやいじめなどの相談
- ◆ **法律相談** 1月28日(火) 法律に関する相談
- ◆ **年金相談** 2月13日(木) 国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談
- ◆ **青少年相談** 1月23日(木) 非行防止など、青少年の健全育成に関する相談
- ◆ **消費生活相談** 2月12日(水) 商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
- ◆ **行政苦情相談** 2月14日(金) 国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談

場所 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」会議室3
時間 13:00 ~ 15:00 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆ **生活相談** 1月15日(水) 生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
場所 役場庁舎1階 第1相談室 時間 13:00 ~ 15:00 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆ **生活困窮者の自立に向けた相談** 2月12日(水) 仕事や生活上の悩みを抱えた方に対し、就労や生活再建に向けた相談
◆ **生活保護の相談** 1月22日(水)、2月5日(水) 病気などで生活に困っている方に対し、生活保護法に基づき生活を保障し、自分の力またはほかの方法で生活ができるようになるための相談

※相談を希望する方は、前日まで下記に予約してください。

場所 役場庁舎1階 第3相談室 時間 10:00 ~ 15:00 問 保健福祉課 福祉班 ☎37-1113

- ◆ **健康相談** 1月20日(月)・2月3日(月) 13:30 ~ 16:00 保健師・栄養士が、生活習慣病をはじめ、健康に関する相談に応じます。
- ◆ **育児相談・ママ相談** 2月3日(月) 9:30 ~ 11:30 保健師・栄養士が、子育ての不安や悩みなどの相談に応じます。
- ◆ **ヘルスチェックデー** 1月20日(月)・2月3日(月) 13:30 ~ 16:00 健康維持のために、血圧、体重、体脂肪率を測定し、健康状態を確認します。相談にも応じます。※活動量計をお持ちの方は、IDとパスワードをご持参ください。
- ◆ **こころの健康相談** 2月7日(金) 10:00 ~ 11:30 要予約 精神科医が、無気力や不眠などの心身の不調、ひきこもりなどの相談に応じます。詳しくは、下記までお問い合わせください。

場所 保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

(広告)

今までにない 目々額 新車生活

新車の得する新しい 乗り方! 乗るだけセット!

月々車にかかる費用が全てコミコミ

車両代 車検代 自動車税 諸費用 メンテナンス代

10,000円 (税別)

マイカー7年間コミコミプラン

SUZUKI R HVFX SUZUKI HUSTLER A

国土交通省指定 優良車検工場 東北運輸局長表彰 環境にやさしい整備工場 特級代理店 自動車保険

株式会社 ナルク自動車

钣金塗装館 テクノボディ・ナルク

0120-871-489

〒989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字南下高瀬98

(広告)

一般葬・家族葬

~元気な今だからできる事!!~

終活について考えてみませんか?
御葬儀に関して、悩みや不安な事はございませんか?
個別相談承ります!
ご希望の方は、刈谷葬儀社までお申し込みください

亘理葬祭会館

水仙郷 24時間受付

0223(33)1520

株式会社 刈谷葬儀社 亘理町堀の内7-1
www.kariya-sougi.com

みやぎ生協プリア葬 日本郵政グループ労働組合

(広告)

スーパーMAXバリュー車検は

国産車すべてOK!

SUPER LOW PRICE 宣言!

地域No.1 低価格車検

をめざします宣言!!

※MAX車検は、必要のない部品の交換は行いません。無断で追加料金の御請求は一切ありません。部品交換が必要のある場合は、必ずお客様の了解をいたしてから交換します。

当店より安い見積もりがあればご相談下さい。 ※ユーザー車検等はのぞきます

SUPER MAX VALUE

安い!! 1 安さ地域No.1を目指しています。

早い!! 2 朝出して夕方完成!! 当店は国土交通省指定自動車整備工場です。

安心!! 3 当社で部品交換したお車の部品は、2年間(20,000km)の保証付きです。 ※消耗品は除きます

便利!! 4 土・日・祝日も営業!

フォロー!! 5 当社で車検を受けたお車は、次回車検までフォローさせていただきます。

代車 + エンジンオイル + 洗車 車内清掃 が無料

Honda Cars 亘理 亘理店(有) 協大

HONDA 亘理部 亘理町字東郷194-1
メール: kyodaiwa.pfs13@honda-auto.ne.jp

営業時間 9:00 ~ 18:00

TEL(0223)33-0851 FAX(0223)32-1761

(広告)

新築・リフォーム・古民家再生

自然素材 無垢材

木の家のつくりが好まれます。 地元山元町で一番頼れる工務店。 山元町 山元町 山元町

木の家のつくりをもっと知りたい方はホームページをご覧ください。

http://morikyu-kensetsu.co.jp

MORIKYU 守久建設株式会社 0223-37-1217 宮城県亘理郡山元町八手庭字石田73-2

編集・発行 山元町役場総務課
〒98912292
宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32
0223-371111

印刷 今野印刷株式会社
※今月号は1部あたり約51円です。
町では、自主財源確保のために、有料広告を掲載しています。

UD FONT



ホームページ
携帯サイト
メールアドレス

https://www.town.yamamoto.miyagi.jp/
https://www.town.yamamoto.miyagi.jp/mobile/
info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp